

令和7年度 自己及び学校関係者 評価書

学校法人 常源寺学園

光 明 幼 稚 園

1. 基本目標・基本方針

- 「たくましい心 育てたい」を教育目標とし、伸びる力と可能性を子どもの発達に応じて引き出す指導

上記の教育目標に基づいて、本園は、“知育・徳育・体育・食育”を柱にバランスよく以下の7項目を掲げます。

1. 健康でいきいきした子ども
2. 感情の安定した子ども
3. 意欲的に何でも自分でしようとする子ども
4. 思いやりの心を持ち皆と協力できる子ども
5. 経験を活かしてよく考える子ども
6. 正しい感情表現ができる心情豊かな子ども
7. 粘り強く頑張る子ども

2. 保護者アンケートに対する分析結果

評 価 項 目	取 組 状 況
1.園の管理・運営について	保護者への連絡は、携帯アプリを使用し参観などの案内や出欠返信の一部を電子化した。数値からみると、満足とは言えず今後もアプリの更なる利用については改善が必要と考える。
2.教育活動に関するもの	社会ルールを守る態度を育てるため、積極的に地域交流を心がけている。園庭開放やキラキラクラブなど未就園児と在園児の交流や、年長児と近隣小学校1年生とのつながり交流会など積極的に交流の場を持っている。地域交流を目的とし番町会と甲子園球場前の花壇の水やりなどの活動への参加の機会を持つことができた。
3.この一年でお子様は成長されたと思われますか	日頃からお迎えの時間などには保護者に積極的に声をかけ、バス通園児に対しても、連絡帳や電話でこまめに連絡する等、保護者と話が出来る環境を心掛けている。全職員にも、保護者からの意見等は、全職員の共通理解を心がけ、保護者・園児ともに安心して通える環境を意識している。

3. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
安全な環境構成への取り組み	園内や部屋の環境面においても、安全に関しどんな危険があるか全職員で話し合う場を定期的に持ち、危機管理意識を持てるように心掛けている。小さな事故や怪我についても、状況の整理や原因の特定をはかり、職員間で情報共有しながら、事故防止の対策を立てている。職員一人ひとりの『報告・連絡・相談』が必要不可欠であり、日々意識しながら保育をしていく。
課 題	教育方針・教育カリキュラムの目標
指導内容の充実への取り組み	子ども達の成長を具体的にイメージしながら、職員間で話し合い計画を立てている。子どもたちが無理なく行える教育カリキュラムを検討し、内容を精査して実施していくことが大切である。幼稚園教育要領をもとに最高学年までの連続性のある指導計画を組み立て、園内研修や研修会に参加して皆が共通理解し同じ方向へ向け指導できるようにしていく。